

稲美町住民アンケート調査 結果報告書

令和4年度

《概要版》

1 調査の目的

本調査は、住民のみなさまの現在の生活環境や将来に向けたまちづくりについてのご意見をお聞きし、今後の町政施策にあたっての重要な基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査概要

調査対象：町内在住の18歳以上の方（無作為抽出）

調査期間：令和4年7月7日（木）～7月31日（日）

調査方法：郵送配布・郵送回収による本人記入方式またはWebでの回答

回収状況：配布数 1,000／回収数 462（郵送：393件、Web：69件）／回収率 46.2%

3 回答者の属性

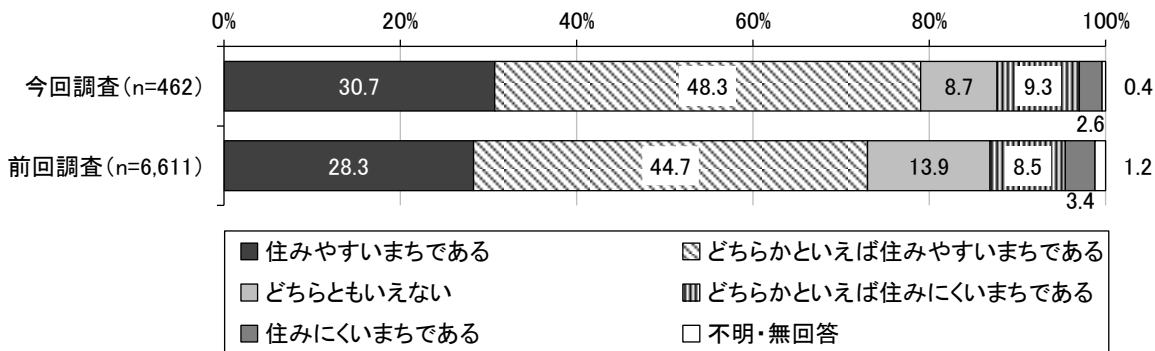
性別	男性 43.7%	女性 55.6%	回答したくない 0.4%	不明・無回答 0.2%
年齢	10歳代 0.6%	20歳代 5.2%	30歳代 10.4%	
	40歳代 12.6%	50歳代 14.1%	60歳代 18.0%	
	70歳代 26.4%	80歳以上 12.8%	不明・無回答 0.0%	
居住地区	加古小学校区 12.6%	母里小学校区 14.9%		
	天満小学校区 34.8%	天満南小学校区 14.3%		
	天満東小学校区 19.7%	わからない 3.0%	不明・無回答 0.6%	
職業	自営業・自由業 5.6%	会社員、公務員等 26.8%		
	農林業 1.9%	パート・アルバイト等 15.8%		
	家事専業 13.6%	学生 2.4%		
	無職 31.8%	その他 1.9%	不明・無回答 0.0%	
居住歴	5年未満 7.1%	5年以上10年未満 5.8%		
	10年以上15年未満 5.2%	15年以上20年未満 3.5%		
	20年以上30年未満 16.0%	30年以上 62.3%	不明・無回答 0.0%	
家族構成	ひとり暮らし 8.9%	夫婦のみ 30.3%		
	二世帯世帯（親と子） 50.0%	三世帯世帯（親と子と孫） 9.5%		
	その他 0.6%	不明・無回答 0.6%		

4 調査結果の概要

◆ あなたは稲美町を住みやすいと思いますか。(〇は1つ)

「どちらかといえば住みやすいまちである」が48.3%と最も高く、次いで「住みやすいまちである」が30.7%、「どちらかといえば住みにくいまちである」が9.3%となっています。

前回調査と比較すると、『住みやすい』が6.0ポイント増加しています。

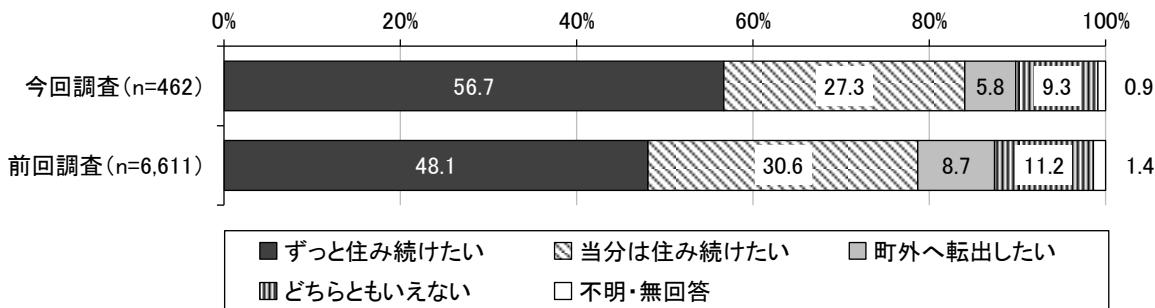


「住みやすいまちである」と「どちらかといえば住みやすいまちである」の合計 **79.0%**
 「住みにくいまちである」と「どちらかといえば住みにくいまちである」の合計 **11.9%**

◆ あなたは、今後も稲美町に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

今後も稲美町に住み続けたいと思うかについてみると、「ずっと住み続けたい」が56.7%と最も高く、次いで「当分は住み続けたい」が27.3%、「どちらともいえない」が9.3%となっています。

前回調査と比較すると、「ずっと住み続けたい」が8.6ポイント増加しています。



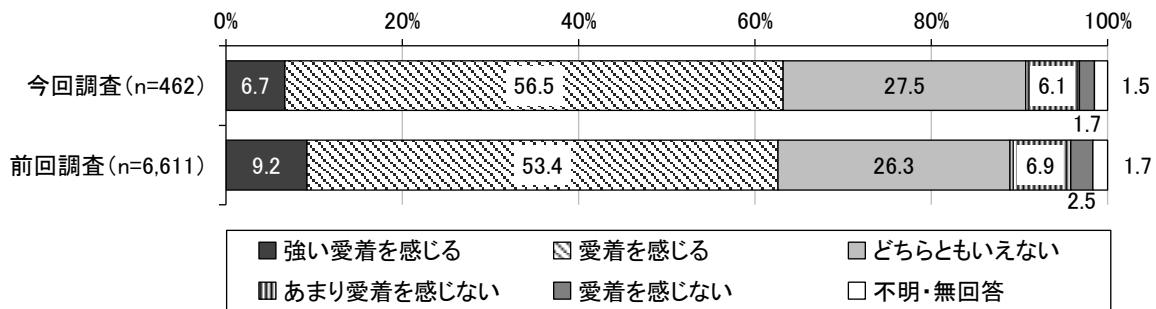
住み続けたい理由 (上位5位)		住み続けたいと思わない理由 (上位5位)	
(n=388)		(n=27)	
①災害が少ない	64.4%	①公共交通の便が悪い	77.8%
②自然環境が豊か	55.9%	②通勤・通学に不便	63.0%
③住んでるところに愛着がある	41.8%	③普段の買い物に不便	55.6%
④治安が良い	37.6%	④住んでいるところに愛着がない	29.6%
⑤普段の買い物に便利	30.2%	⑤保健・医療・福祉サービスが不十分	18.5%
		⑤良好な人間関係がない	18.5%

◆ あなたは稲美町やお住まいの地区などの身近な範囲に、日頃どのぐらい愛着を感じていますか。
(それぞれに○は1つずつ)

①稲美町への愛着

稲美町への愛着についてみると、「愛着を感じる」が56.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が27.5%、「強い愛着を感じる」が6.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。



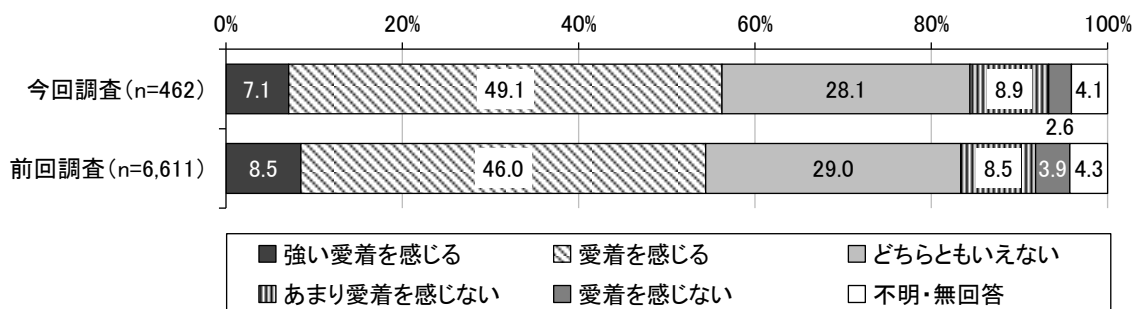
「強い愛着を感じる」と「愛着を感じる」の合計 63.2%

「愛着を感じない」と「あまり愛着を感じない」の合計 7.8%

②自分の住む地区への愛着

自分の住む地区への愛着についてみると、「愛着を感じる」が49.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が28.1%、「あまり愛着を感じない」が8.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。



「強い愛着を感じる」と「愛着を感じる」の合計 56.2%

「愛着を感じない」と「あまり愛着を感じない」の合計 11.5%

- ◆ 稲美町では、第6次稲美町総合計画に基づいてさまざまな取り組みを行っています。
 次の36項目の「満足度」と「重要度」のそれぞれについて、日頃どのように感じていますか。
 (満足度・重要度それぞれに〇は1つずつ)

◇稲美町住民アンケート調査の満足度・重要度の関係

「満足度」と「重要度」の関係を分析するため回答結果をそれぞれ点数化しました。

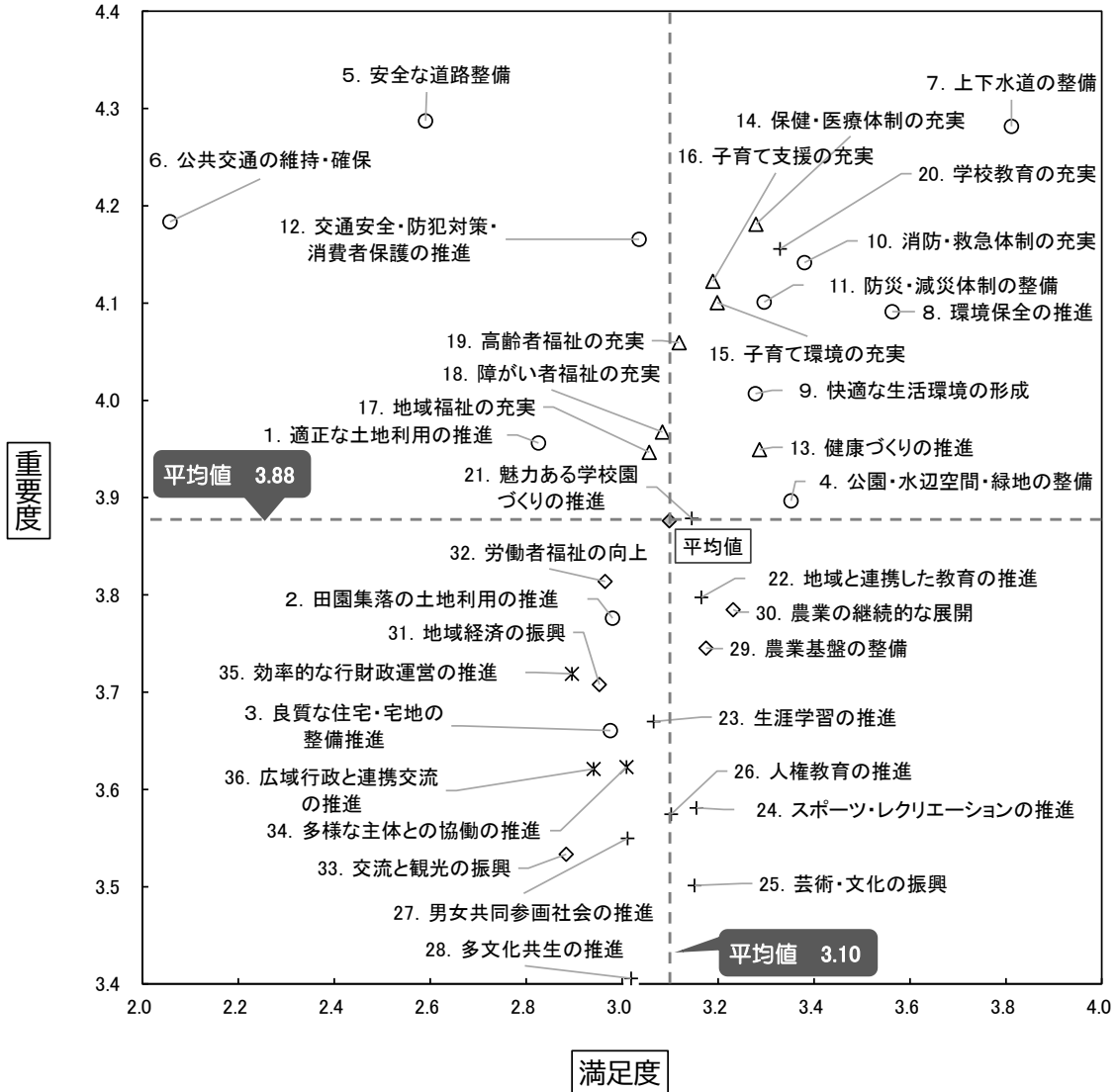
「満足度」をみると、〔7. 上下水道の整備〕が3.81ポイントと最も高く、次いで〔8. 環境保全の推進〕が3.56ポイントとなっています。また、〔6. 公共交通の維持・確保〕が2.06ポイントと最も低くなっています。

「重要度」をみると、〔5. 安全な道路整備〕が4.29ポイントと最も高く、次いで〔7. 上下水道の整備〕が4.28ポイントとなっています。また、〔28. 多文化共生の推進〕が3.41ポイントと最も低くなっています。

基本目標	主要施策	満足度		重要度	
		得点	順位	得点	順位
緑豊かな自然と調和した安心 して暮らせるまち	1. 適正な土地利用の推進	2.83	34	3.96	15
	2. 田園集落の土地利用の推進	2.98	27	3.78	23
	3. 良質な住宅・宅地の整備推進	2.98	28	3.66	28
	4. 公園・水辺空間・緑地の整備	3.35	4	3.90	18
	5. 安全な道路整備	2.59	35	4.29	1
	6. 公共交通の維持・確保	2.06	36	4.18	3
	7. 上下水道の整備	3.81	1	4.28	2
	8. 環境保全の推進	3.56	2	4.09	11
	9. 快適な生活環境の形成	3.28	9	4.01	13
	10. 消防・救急体制の充実	3.38	3	4.14	7
	11. 防災・減災体制の整備	3.30	6	4.10	9
	12. 交通安全・防犯対策・消費者保護の推進	3.04	23	4.17	5
にだれも まが ち暮健 らや せか	13. 健康づくりの推進	3.29	7	3.95	16
	14. 保健・医療体制の充実	3.28	8	4.18	4
	15. 子育て環境の充実	3.20	11	4.10	10
	16. 子育て支援の充実	3.19	12	4.12	8
	17. 地域福祉の充実	3.06	22	3.95	17
	18. 障がい者福祉の充実	3.08	20	3.97	14
	19. 高齢者福祉の充実	3.12	18	4.06	12
充生 実涯 しに 夢わ とた る志 を学 育び むを	20. 学校教育の充実	3.33	5	4.16	6
	21. 魅力ある学校園づくりの推進	3.15	17	3.88	19
	22. 地域と連携した教育の推進	3.17	14	3.80	21
	23. 生涯学習の推進	3.07	21	3.67	27
	24. スポーツ・レクリエーションの推進	3.16	15	3.58	31
	25. 芸術・文化の振興	3.15	16	3.50	35
	26. 人権教育の推進	3.10	19	3.57	32
	27. 男女共同参画社会の推進	3.01	25	3.55	33
	28. 多文化共生の推進	3.02	24	3.41	36
活を地 ある力 まの ちか の 魅力 特性	29. 農業基盤の整備	3.17	13	3.75	24
	30. 農業の継続的な展開	3.23	10	3.78	22
	31. 地域経済の振興	2.95	30	3.71	26
	32. 労働者福祉の向上	2.96	29	3.81	20
	33. 交流と観光の振興	2.88	33	3.53	34
可めと 能るも ちな持 にま 続進	34. 多様な主体との協働の推進	3.01	26	3.62	29
	35. 効率的な行財政運営の推進	2.90	32	3.72	25
	36. 広域行政と連携交流の推進	2.94	31	3.62	30

◇散布図

「満足度」と「重要度」の関係を表す散布図をみると、「上下水道の整備」では重要度、満足度ともに高くなっています。また、「公共交通の維持・確保」「安全な道路整備」では重要度は高いが満足度は低くなっています。

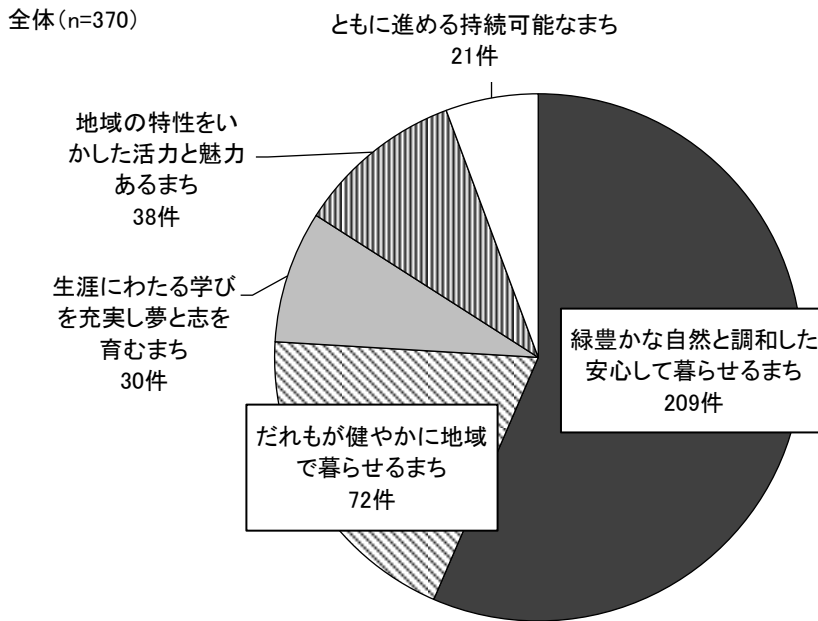


凡例	基本目標	主要施策	満足度	重要度
○	緑豊かな自然と調和した安心できる暮らし	1. 適正な土地利用の推進	2.83	3.96
		2. 田園集落の土地利用の推進	2.98	3.78
		3. 良質な住宅・宅地の整備推進	2.98	3.66
		4. 公園・水辺空間・緑地の整備	3.35	3.90
		5. 安全な道路整備	2.59	4.29
		6. 公共交通の維持・確保	2.06	4.18
		7. 上下水道の整備	3.81	4.28
		8. 環境保全の推進	3.56	4.09
		9. 快適な生活環境の形成	3.28	4.01
		10. 消防・救急体制の充実	3.38	4.14
		11. 防災・減災体制の整備	3.30	4.10
△	にだれもが暮らしやすいまち	12. 交通安全・防犯対策・消費者保護の推進	3.04	4.17
		13. 健康づくりの推進	3.29	3.95
		14. 保健・医療体制の充実	3.28	4.18
		15. 子育て環境の充実	3.20	4.10
		16. 子育て支援の充実	3.19	4.12
		17. 地域福祉の充実	3.06	3.95
		18. 障がい者福祉の充実	3.08	3.97
		19. 高齢者福祉の充実	3.12	4.06

凡例	基本目標	主要施策	満足度	重要度
+	充実しに夢を志す学びを	20. 学校教育の充実	3.33	4.16
		21. 魅力ある学校園づくりの推進	3.15	3.88
		22. 地域と連携した教育の推進	3.17	3.80
		23. 生涯学習の推進	3.07	3.67
		24. スポーツ・レクリエーションの推進	3.16	3.58
		25. 芸術・文化の振興	3.15	3.50
		26. 人権教育の推進	3.10	3.57
		27. 男女共同参画社会の推進	3.01	3.55
◇	活を地域でめりこみ	28. 多文化共生の推進	3.02	3.41
		29. 農業基盤の整備	3.17	3.75
		30. 農業の継続的な展開	3.23	3.78
		31. 地域経済の振興	2.95	3.71
		32. 労働者福祉の向上	2.96	3.81
		33. 交流と観光の振興	2.88	3.53
✱	能持進とちな続めもま可るに	34. 多様な主体との協働の推進	3.01	3.62
		35. 効率的な行財政運営の推進	2.90	3.72
		36. 広域行政と連携交流の推進	2.94	3.62

◇特に重要だと思う項目について、具体的に取り組んでほしい施策や事業

項目ごとの意見数をみると、「6. 公共交通の維持・確保」が59件と最も多く、次いで「5. 安全な道路整備」が57件となっています。

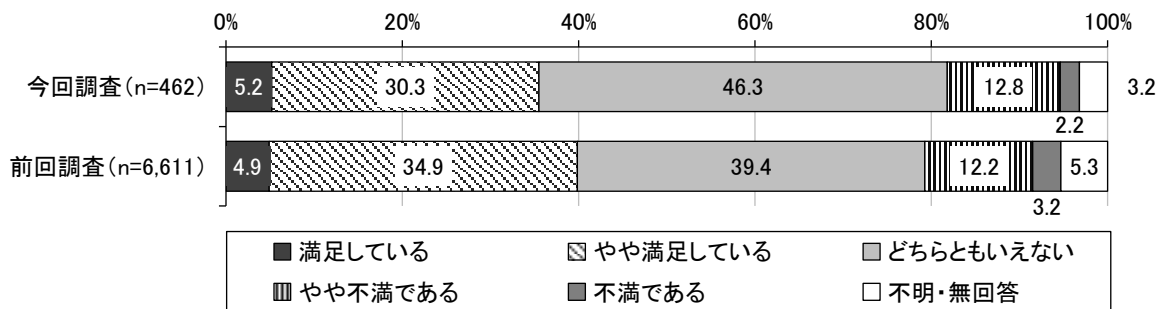


項目		意見数	項目		意見数	
緑豊かな自然と調和した安心して暮らせるまち	1. 適正な土地利用の推進	20	生涯にわたる学びを充実し夢と志を育むまち	20. 学校教育の充実	10	
	2. 田園集落の土地利用の推進	12		21. 魅力ある学校園づくりの推進	4	
	3. 良質な住宅・宅地の整備推進	5		22. 地域と連携した教育の推進	3	
	4. 公園・水辺空間・緑地の整備	12		23. 生涯学習の推進	1	
	5. 安全な道路整備	57		24. スポーツ・レクリエーションの推進	9	
	6. 公共交通の維持・確保	59		25. 芸術・文化の振興	2	
	7. 上下水道の整備	4		26. 人権教育の推進	1	
	8. 環境保全の推進	4		27. 男女共同参画社会の推進	0	
	9. 快適な生活環境の形成	8		28. 多文化共生の推進	0	
	10. 消防・救急体制の充実	2		計	30	
	11. 防災・減災体制の整備	4		地域の特徴をいかした活力と魅力あるまち	29. 農業基盤の整備	11
	12. 交通安全・防犯対策・消費者保護の推進	22			30. 農業の継続的な展開	13
計	209	31. 地域経済の振興	4			
だれもが健やかに地域で暮らせるまち	13. 健康づくりの推進	3	ともに進める持続可能なまち	32. 労働者福祉の向上	7	
	14. 保健・医療体制の充実	6		33. 交流と観光の振興	3	
	15. 子育て環境の充実	9		計	38	
	16. 子育て支援の充実	23		34. 多様な主体との協働の推進	7	
	17. 地域福祉の充実	2		35. 効率的な行財政運営の推進	10	
	18. 障がい者福祉の充実	5		36. 広域行政と連携交流の推進	4	
19. 高齢者福祉の充実	24	計	21			
計	72					

◆ あなたは、稲美町の行政施策全般について、どの程度満足していますか。(〇は1つ)

稲美町の行政施策全般についての満足度についてみると、「どちらともいえない」が46.3%と最も高く、次いで「やや満足している」が30.3%、「やや不満である」が12.8%となっています。

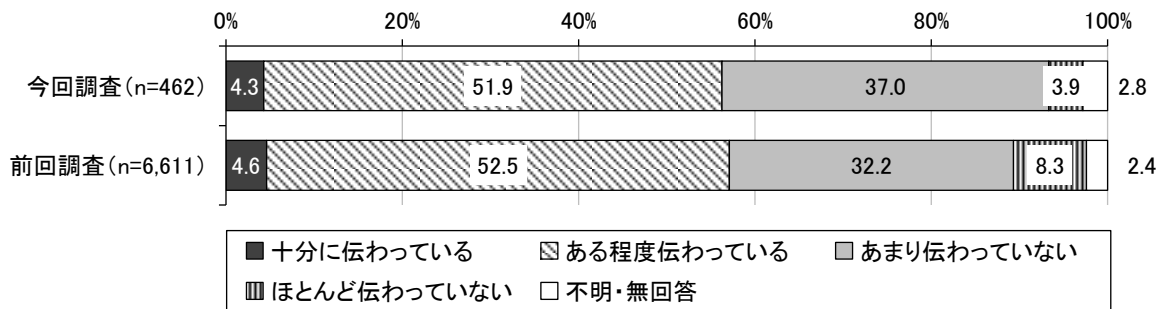
前回調査と比較すると、「どちらともいえない」が6.9ポイント増加しています。



◆ あなたは、町の行政に関する情報が十分伝わっていると思いますか。(〇は1つ)

町の行政に関する情報が十分伝わっていると思うかについてみると、「ある程度伝わっている」が51.9%と最も高く、次いで「あまり伝わっていない」が37.0%、「十分に伝わっている」が4.3%となっています。

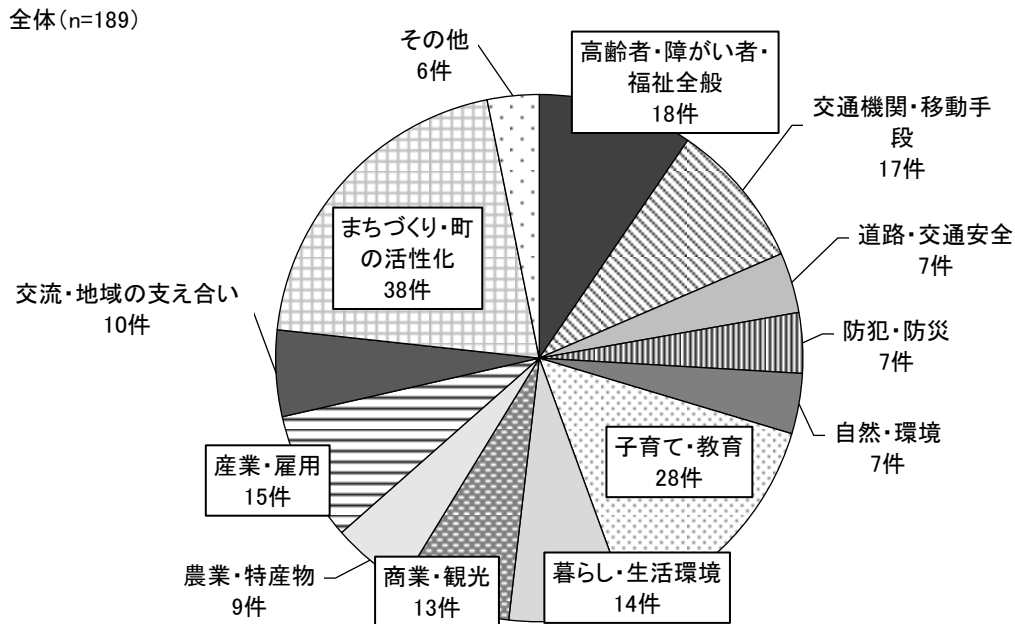
前回調査と比較すると、大きな差はみられません。



町の情報を知るために利用している手段 (各年齢上位3位)			
10、20歳代 (n=27)	30歳代 (n=48)	40歳代 (n=58)	50歳代 (n=65)
①広報いなみ	①広報いなみ	①広報いなみ	①広報いなみ
②家族や友人、知人 (口コミ)	②家族や友人、知人(口 コミ)	②町ホームページ	②家族や友人、知人(口 コミ)
③町ホームページ	③町ホームページ	③家族や友人、知人(口 コミ)	③町ホームページ
60歳代 (n=83)	70歳代 (n=122)	80歳以上 (n=59)	
①広報いなみ	①広報いなみ	①広報いなみ	
②家族や友人、知人 (口コミ)	②家族や友人、知人 (口コミ)	②新聞	
③町ホームページ	③新聞	③家族や友人、知人 (口コミ)	

◆ あなたがもしも町長になったら、どのようなまちをめざしますか。または、どのようなことをしたいですか。

項目ごとの意見数をみると、「まちづくり・町の活性化」に関するものが38件と最も多く、次いで「子育て・教育」に関するものが28件となっています。

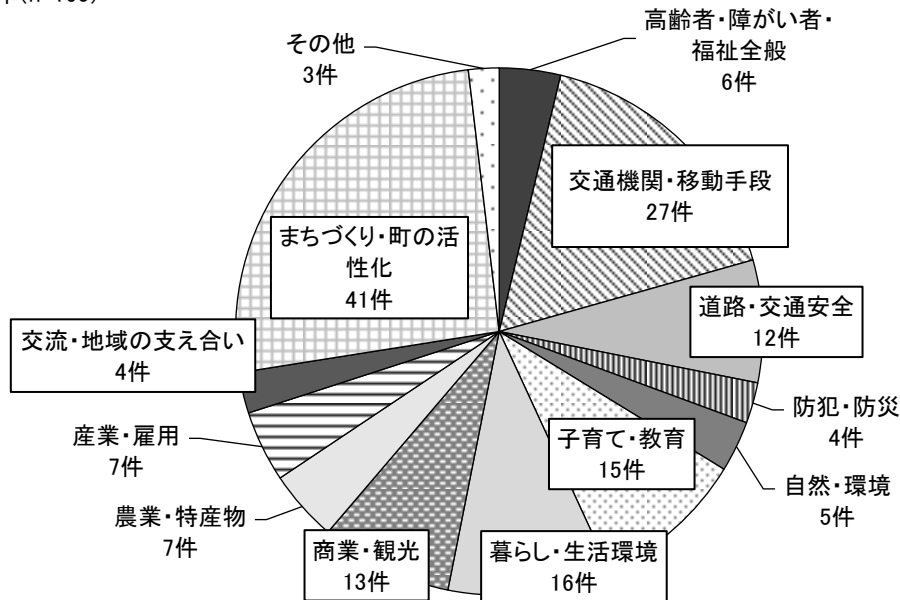


意見項目	計	性別		年齢別						
		男	女	10歳代 20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳 以上
高齢者・障がい者・福祉全般	18	8	10	0	3	3	0	4	7	1
交通機関・移動手段	17	5	12	4	0	1	1	4	5	2
道路・交通安全	7	6	1	0	1	3	0	1	0	2
防犯・防災	7	2	5	1	3	0	2	0	1	0
自然・環境	7	4	3	1	1	1	1	3	0	0
子育て・教育	28	15	13	6	7	3	2	4	5	1
暮らし・生活環境	14	6	8	1	3	2	0	0	5	3
商業・観光	13	3	10	0	1	4	3	2	3	0
農業・特産物	9	5	4	0	0	2	2	4	1	0
産業・雇用	15	10	5	2	3	3	3	2	1	1
交流・地域の支え合い	10	3	7	3	1	1	2	3	0	0
まちづくり・町の活性化	38	22	16	1	2	3	7	7	13	5
その他	6	4	2	0	0	2	1	0	2	1

◆ その他、これからの稲美町のまちづくりに関して、ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

項目ごとの意見数をみると、「まちづくり・町の活性化」に関するものが41件と最も多く、次いで「交通機関・移動手段」に関するものが27件となっています。

全体(n=160)



意見項目	計	性別		年齢別						
		男	女	10歳代 20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳 以上
高齢者・障がい者・福祉全般	6	3	3	0	0	0	2	2	2	0
交通機関・移動手段	27	8	19	3	1	3	2	6	8	4
道路・交通安全	12	6	6	0	4	0	1	2	5	0
防犯・防災	4	0	4	1	0	0	2	0	1	0
自然・環境	5	3	2	0	2	0	1	1	1	0
子育て・教育	15	4	11	4	3	2	2	1	2	1
暮らし・生活環境	16	7	9	0	1	7	3	2	3	0
商業・観光	13	5	8	3	2	3	2	3	0	0
農業・特産物	7	3	4	0	0	0	0	3	3	1
産業・雇用	7	4	3	0	1	0	1	3	2	0
交流・地域の支え合い	4	0	4	0	0	0	0	3	1	0
まちづくり・町の活性化	41	22	19	2	3	9	7	5	10	5
その他	3	2	1	0	2	1	0	0	0	0